

日本国憲法 教育基本法  
学校教育法 その他法令

学習指導要領

〇自ら学び自ら考える力などの「生きる力」の育成  
〇自分らしい生き方を実現していくこととする態度の育成

東京都の教育目標

〇互いに人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間  
〇社会の一員として社会に貢献しようとする人間  
〇自ら考え行動する個性と想像力豊かな人間

板橋区の目指す子ども像

〇心身共に健康で思いやりのある人  
〇自分の意見を持ち、伝え、他人の意見も聞く姿勢を持つ人  
〇規範意識を身につけ、自ら考え、判断し、行動することのできる自立した人  
〇基礎学力の修得とその活用により、ものごとの本質を考えられる人

学校教育目標

人間尊重の精神を基調として知性と感性に富み、自ら学び、正しく判断する、心身ともに健康で人間性豊かな児童の育成

経営方針

「J's & R 夢つくり 楽しい学校づくり」  
〇かかわりあい、学びあい、鍛えあう「心のぞきな」づくりのできる学校  
〇愛情と信頼に支えられ、感動の豊づく「学校」を向上させる学校  
〇安全で、いじめ、不登校、問題行動のない「心の居場所」になる学校  
〇地域に開き、地域に信頼される学校

目指す子ども像

〇身も心も たくましい子(強く)  
〇よく考えて 実践する子(かしこく)  
〇美しいものに 感動する心(美しく)  
〇思いやりをもって 協力する子(なごやかに)

児童の実態

〇豊かな活動や体験を楽しんでいる。  
〇広い活動や経験を通して、自ら学んでいくよさを味わっている。  
〇活動や体験を通して「追求し、発展させていくよさを味わっている」。

地域の実態

〇近隣には、キャリア教育活動に協力的な機関があり、学校教育活動に対する協力が体制が十分に期待できる。

地域の願い

〇あいさつができる礼儀正しい子  
〇互いの良さを認め合える子  
〇社会の一員として仕事ができる子

保護者の願い

〇進んで学習に取り組める子  
〇思いやりのある心のある子  
〇元気で健康な子

キャリア教育の目標

よりよい人間関係を築きながら自分の良さに気付くとともに、自らの将来に対して、夢や希望を汲み上げて生きていくこととする態度を育てる。

児童に身に付けさせたい力

**A 人間関係形成・社会形成能力** 多様な考えや立場を理解し、相手に働きかけ、社会に参画しようとする。  
**B 自己理解・自己管理能力** 自分のできること、したいこと、かかわり、自分を律し学ぼうとする。  
**C 課題対応能力** 仕事を進める上での課題を発見し、計画的に解決しようとする。  
**D キャリアプランニング能力** 働く意義や自分の役割を理解し、主体的に判断し行動しようとする。

各学年の重点目標

第 5 ・ 6 学 年

※小中一貫キャリアガイダンス資料わたしたちの進路 小学校5・6年生-自分づくりの旅へ-」を特別活動等で活用する。

- A** 場に応じたあいさつし、感謝の気持ちを表す。  
●学校のリーダースとして役割をもち責任を果たす。  
●異なる意見も聞き、思いやりの気持ちをもち相手の立場に立って考え行動する。
- B** 自分のよさや課題に気付く、自分らしさを発掘する。  
●社会ルールや常識を理解し自律した行動をとる。
- C** 生活や学習上の課題を見つけ、計画を立て自分の力で解決しようとする。  
●課題解決に必要な情報を収集し、分かったことを整理・分析し、まとめて相手に向け発表する。
- D** 社会には様々な職業や生き方があることが分かる。  
●仕事の工夫や苦労、働くことの大切さが分かる。  
●将来の夢や希望や職業への憧れをもち、実現させるために今努力すべきことに気付く。

第 3 ・ 4 学 年

- A** 進んであいさつし、世話になった人に感謝する。  
●係や当番の活動等自分の役割にしっかりと取り組む。
- B** 自分のよさや課題に気付く、自分らしさを発掘する。  
●生活の中で場に応じたよさや課題があることが分かり、自律した行動をとる。
- C** 自分らしさの手帳を考え計画を立て課題解決にあたる。  
●分らないことを調べたり質問したりして自分なりにまとめて発表する。
- D** 地域にはいろいろな店や職業があることが分かる。  
●自分ができそうな仕事や役割を行う。  
●将来の夢や希望や職業への憧れをもち。

第 1 ・ 2 学 年

- A** あいさつや返事をし、世話になった人に感謝する。  
●係や当番の活動に取り組む。
- B** 自分のよさや課題に気付く、自分らしさを発掘する。  
●学校でのよさを分かちあうよさを守る。
- C** 活動のめあてや作業の手順が分かり行動する。  
●分かったことを発表し分かちあうよさを大切にする。
- D** 身近で働く人に関心をもつ。  
●役割をもち働くことへの楽しさが分かる態度を育てる。

総合的な学習の時間

〇身近な働く人や仕事にふれあうことのできるいろいろな職業や生き方があることを学ぶ。  
〇体験活動を通して仕事の大切さや仕事の喜びを味わう。  
〇社会や自然やくらし、生き方への関心を高める。  
〇探究や体験とおいた課題発見・解決を図る。  
〇友達、地域の方、多様な人々との交流、協力を深める。  
(例)  
3年「お店でローキック」  
4年「1/2成人式」  
5年「いよいよ最上級学年」  
6年「昨日今日明日、そして未来へ」

特別活動

〇集団の一員としてよりよい人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度  
〇自己の生き方についての考えを深め自己の生き方について考える  
(例)  
〇学級活動※  
〇委員会活動※  
〇クイズ活動  
〇児童会活動  
〇たてわり遊び、給食  
〇地域清掃  
〇学校行事(様式的・体育的・学芸的)  
〇様名・日光移動教室  
〇中学校訪問体験学習6年(運動中学校)  
〇幼稚園・保育園との交流活動

## キャリア教育を充実

小中学校におけるキャリア教育は、仕事や職業について直接見学したり体験したりすることを通して、実感を伴った理解を深めるとともに、協調性や責任感など他者とかかわる力、時間や約束を守るなどの規範意識の育成をめざしています。

また、それらの学習から自分の将来の職業や生活への見通しをもたせ、働くことやそのために学ぶことの大切さを理解させていきます。  
板橋区が推進するキャリア教育は、児童・生徒が将来自立した個人として成長するための土台づくりとなるものです。(「いたばし学び支援プラン」より)

